

業界を生き抜くための『日本語教師塾』

教師力アップを目指す『日本語教師塾大阪』最新回のお知らせです。

日本語教師塾は一方的な講義ではなく、参加者と講師、参加者どうしが意見を交わしながらの参加型講座です。ぜひご参加ください。

日本語教師塾大阪 Vol.11

日時:2017年9月2日(土) 14:00~16:00 (受付開始 13:30)

場所:愛日会館 3階多目的室(大阪市中央区本町 4-7-11)

定員:30名(先着順, 定員になり次第締め切ります)

対象:日本語教師(主に日本語学校/専任・非常勤、大学非常勤)

参加費:2,000円(税込) 当日受付でお支払いください。

テーマ:「日本語学習者のワーキングメモリと読解能力を考える」

講師:吉川 達(佐賀大学 全学教育機構 講師)

日本語学校の非常勤、専任を経て5年間マレーシアの予備教育に従事。帰国後2010年より佐賀大学に勤務。学習者の読解能力を伸ばせなかった苦い経験から読解に興味を持ち、現在は日本語学習者の読解能力とワーキングメモリの関係を研究している。

日本語の文章を読んでいるときの日本語学習者の頭の中はどうなっているのでしょうか。それがわかれば読解指導にも役に立つと思いますが、頭の中をのぞくことはできません。文章を読むとき、非漢字圏学習者であれば、漢字理解が障害となって内容を十分理解するまでには至っていないのでしょうか。漢字圏学習者は、漢字理解を助けとして文章の内容を十分に理解しているのでしょうか。それは、日本語習熟度の違いによっても変わるのでしょうか。

本教師塾では学習者が日本語を読むメカニズムが一部でも理解できるよう、脳のメモ帳と言われるワーキングメモリ(作動記憶)の働きに注目し、漢字圏、非漢字圏学習者のワーキングメモリが日本語読解にどのように関わるか、考えたいと思います。また、読解と一言でいってもスキミング、スキニング、精読などいろいろな読み方があります。テストで測ることができる読解能力はそのごく一部なので、読解を多角的にとらえつつ、整理し、どうすれば手応えのある読解練習ができるか考えたいと思います。

主催:アルク・凡人社

お問い合わせ・申し込み先 (担当:凡人社/坂井)

E-mail: ksakai@bonjinsha.co.jp TEL: 03-3239-8673 FAX: 03-6733-7887

※ご参加申し込みの際はタイトルに「日本語教師塾大阪 Vol.11」と入れて、
本文にご氏名・ご所属・ご連絡先をご記入ください。